ステップ名称		入院日	手術当日	手術当日	手術後 1日目	手術後 2日目
		1日目	2日目		3日目	4日目
			手術前	手術後		
合併症	自覚症状			■苦痛・創部痛のコントロールができる	■苦痛・創部痛のコントロールができる	■苦痛・創部痛のコントロールができる
	客観的観察			■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない
患者状態	症状			■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている
生活動作	活動			■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている
				■術後の安静が守れる	■ADLの拡大に努める	■ADLの拡大に努める
					■早期離床ができる	
	排便・排尿				■スムーズに排尿できる	
	経口			■水分摂取ができる	■食事摂取ができる	
知識・理解	術前		■手術前の絶飲食が守れる			
			■手術の心構えができている			
			■不安の内容を表出できる			
			■予定通り手術を受けることができる			
			■手術に対する準備ができる			
			■手術に対する不安を軽減できる			
	術後			■創部感染を起こさない	■創部感染を起こさない	■創部感染を起こさない
	退院時					
	入院時	■入院環境に慣れ、手術の受け入れができる				
		■本人及び家族が治療計画を理解している ・新規-評価基準				
		■本人及び家族が手術・麻酔について理解している				
		■手術の必要性・危険性について理解している				
		■乳房切除の必要性を理解している				
	検査後			■異常の早期発見と対処ができる	■異常の早期発見と対処ができる	■異常の早期発見と対処ができる
	第n病日					
観察項目		疼痛	疼痛	浸出液	浸出液	浸出液
		不安	不安	疼痛	疼痛	疼痛
				不安	不安	不安
				出血（創部）	腫脹	ドレーン排液量
				腫脹	ドレーン排液量	ドレーン排液性状
				ドレーン排液量	ドレーン排液性状	出血（創部）
				ドレーン排液性状	出血（創部）	しびれ
				浮腫	浮腫	浮腫
検査結果						
食事		普通食 ２１時より絶食	絶飲食	帰室後5時間後　以降 診察後　出血なければ　少量飲水	回診後、出血なければ朝から食事 開始	普通食
			手術室搬入の３時間前から絶飲		BMI:30以上の患者様は、術後栄養 指導の予約を取ること	
安静度		病院内フリー	病棟内フリー	ベッド上安静	棟内フリー 患側上肢の運動制限なし	病院内フリー
排泄				翌朝まで尿測(膀胱留置カテーテ ル挿入中)	膀胱留置カテーテル抜去 自尿確認（自尿あれば尿測終了）	
清潔		シャワー浴(自宅で入浴してから 入院予定。希望あればシャ			清拭	清拭
検査		術前一般検査の確認		手術室にて胸写（ポータブル撮影 ）		血液検査
治療処置			下肢弾性ストッキング・T字帯着 用	術後何度か回診にDr来ます	回診（８時頃、Dr来棟） 回診後、ﾌｯﾄﾎﾟﾝﾌﾟ・ﾓﾆﾀｰOFF	回診、創観察
				観察のたび創部圧迫ガーゼ外し後 出血の有無観察	バイタルサイン３検	
				術後バイタルサイン6検（帰室時 、３０分後、１時間後、２時間後		
				術後心電図モニター・フットポン プ開始		
薬剤		持参薬の確認（術前内服薬も含め ） 眠前　リスミー１T＋センノシド ２T内服	必要な持参薬は朝のみ服用（６～ ７時頃）	＜末梢＞ 末梢輸液は回診時までキープ ①ソルアセトF　500ml＋カルバゾ クロムスルホン酸Na静注50mg1管 ＋トランサミン１A 100ml/ｈ （乳房全摘の場合は、止血剤混注 ） ②YDｿﾘﾀｰT3号500ｍｌ 80ml/h	必要な持参薬開始	
			＜末梢側管＞ セファゾリンナトリウム1g 2V＋ 生食2ﾎﾞｰﾄ100ml 手術前抗生剤は搬入３０分		回診後、出血なければ点滴終了し 抜針	
			＜末梢＞ 手術開始１時間前より ①フィジオ140　500ml 100ml/			

説明・指導		入院オリエンテーション リスト バンド装着・ネーム表示・ 入院時	必要物品の確認	術後家族への説明（OPE室の説明 室）		
		手術物品確認（パストバンド・T 字帯）	同意書確認（組織依頼書も必ず手 術室へ持参）			
		OPオリエンテーション・看護計画 立案の説明施行（パストバ				
		患肢測定（術後の患肢安静につい て可動域）				
		身長・体重測定				
観察		疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 食事摂取量 入院、手術に関する不安の有無	疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠	疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠	疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠	疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠
				麻酔覚醒 創痛 創部浸出液の有無 睡眠 ドレーン排液性状・量 呼吸器合併症の有無 不安言動	創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動	創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動
糖尿病						
書類		手術承諾書				
		入院診療計画書				
		輸血承諾書				
		麻酔同意書				
		日常生活自立度チェックシート				
手術						
リハビリ		リハビリ			リハビリ開始	
カルテ						
転倒・転落						
自己管理						
条件付き指示		血圧　160/mmHg以上　①ﾌﾑﾛｼﾞﾋﾟﾝ 5mg　1T　②ﾌﾗﾝﾄﾞｰﾙﾃｰﾌﾟ 40mg　1 枚　③Dr call 血圧　85/mmHg以下 Drcall		血圧　150/mmHg以上　ニカルジピン原 液　2ml/h　開始 血圧　155/mmHg以上で 1ml/hずつup（ 最大6ml/ｈまで） 血圧　120/mmHg以下で 1ml/hずつ	疼痛時　アセリオ静注液1000mg 1,000m g100mL　1袋	疼痛時　アセリオ静注液1000mg 1,000m g100mL　1袋
		発熱時・疼痛時　　カロナール20 0mg　2錠		疼痛時　アセリオ静注液1000mg 1,000m g100mL　1袋	疼痛時　アデフロニックズポ50 50mg 1個　　6時間あけて （喘息・潰瘍ある時は使用禁）	疼痛時　アデフロニックズポ50 50mg 1個　　6時間あけて （喘息・潰瘍ある時は使用禁）
		嘔気時　メトクロプラミド注10mg 「テバ」 0.5%2mL		疼痛時　アデフロニックズポ50 50mg 1個　　6時間あけて （喘息・潰瘍ある時は使用禁）	発熱時（38℃以上）　アセリオ静注液1 000mg 1,000mg100mL　1袋	発熱時（38℃以上）　アセリオ静注液1 000mg 1,000mg100mL　1袋
		不眠時　デエビゴ　1錠		発熱時（38℃以上）　アセリオ静注液1	発熱時（38℃以上）　アデフロニック	発熱時（38℃以上）　アデフロニック
		不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠		発熱時（38℃以上）　アデフロニック	不眠時　デエビゴ　1錠	不眠時　デエビゴ　1錠
				不眠時　デエビゴ　1錠	不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠	不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠
				不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠	不穏時　アタラックスP　25mg　1A静注	不穏時　アタラックスP　25mg　1A静注
				不穏時　アタラックスP　25mg　1A静注	不穏時　セレネース　1/2A　静注（合	不穏時　セレネース　1/2A　静注（合
				不穏時　セレネース　1/2A　静注（合	不穏時　リスペリドン内用液1mg/mL「M	不穏時　リスペリドン内用液1mg/mL「M
				不穏時　リスペリドン内用液1mg/mL「M	嘔気時　メトクロプラミド注10mg「テ	嘔気時　メトクロプラミド注10mg「テ
				嘔気時　メトクロプラミド注10mg「テ	便秘時　センノシド12mg　２錠	便秘時　センノシド12mg　２錠
				便秘時　センノシド12mg　２錠		
				尿量（200ml/6ｈr以下）　①ソルデム		

手術後 3日目	手術後 ４日目	手術後 5日目	手術後 6日目
5日目	6日目	7日目	8日目
■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない	
■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている	
■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている	
■創部感染を起こさない	■乳房切除後のﾘﾊﾋﾞﾘの必要性について理解ができる	■乳房切除後のﾘﾊﾋﾞﾘの必要性について理解ができる	
			■退院後の留意点が理解できる ・新規-評価基準
			■退院に対して不安がない ・新規-評価基準
			■問題なく退院できる
疼痛（創部）	疼痛（創部）	疼痛（創部）	疼痛（創部）
腫脹	腫脹	腫脹	腫脹
しびれ	しびれ	しびれ	しびれ
ドレーン排液性状	ドレーン排液性状	ドレーン排液性状	浮腫
ドレーン排液量	ドレーン排液量	ドレーン排液量	ドレーン排液性状
浮腫	浮腫	浮腫	ドレーン排液量
出血（創部）	出血（創部）	出血（創部）	出血（創部）
普通食	普通食	普通食	普通食
病院内フリー	病院内フリー	病院内フリー	病院内フリー
清拭・洗髪	清拭	清拭	ドレーン抜去後シャワー浴
血液検査			
回診、創観察	回診、創観察	回診、創観察	ドレーン抜去を検討 （１日ドレーン量２０ml以下が２

			退院指導（次回予約日の説明）
疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠	疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠	疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠	疼痛 浸出 患側上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 睡眠
創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動	創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動	創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動	創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動
創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動	創痛 創部浸出液の有無 患側のむくみ 患側のしびれ 退院後の生活についての不安表出 患側の運動		
疼痛時　アセリオ静注液1000mg 1,000m g100mL　1袋	疼痛時　アセリオ静注液1000mg 1,000m g100mL　1袋	疼痛時　アセリオ静注液1000mg 1,000m g100mL　1袋	疼痛時　アセリオ静注液1000mg 1,000m g100mL　1袋
疼痛時　アデフロニックズポ50 50mg 1個　　6時間あけて （喘息・潰瘍ある時は使用禁）	疼痛時　アデフロニックズポ50 50mg 1個　　6時間あけて （喘息・潰瘍ある時は使用禁）	疼痛時　アデフロニックズポ50 50mg 1個　　6時間あけて （喘息・潰瘍ある時は使用禁）	疼痛時　アデフロニックズポ50 50mg 1個　　6時間あけて （喘息・潰瘍ある時は使用禁）
発熱時（38℃以上）　アセリオ静注液1 000mg 1,000mg100mL　1袋	発熱時（38℃以上）　アセリオ静注液1 000mg 1,000mg100mL　1袋	発熱時（38℃以上）　アセリオ静注液1 000mg 1,000mg100mL　1袋	発熱時（38℃以上）　アセリオ静注液1 000mg 1,000mg100mL　1袋
発熱時（38℃以上）　アデフロニック	発熱時（38℃以上）　アデフロニック	発熱時（38℃以上）　アデフロニック	発熱時（38℃以上）　アデフロニック
不眠時　デエビゴ　1錠	不眠時　デエビゴ　1錠	不眠時　デエビゴ　1錠	不眠時　デエビゴ　1錠
不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠	不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠	不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠	不眠時　ラメルテオン8ｍｇ　1錠
不穏時　アタラックスP　25mg　1A静	不穏時　アタラックスP　25mg　1A静	不穏時　アタラックスP　25mg　1A静	不穏時　アタラックスP　25mg　1A静
不穏時　セレネース　1/2A　静注（合	不穏時　セレネース　1/2A　静注（合	不穏時　セレネース　1/2A　静注（合	不穏時　セレネース　1/2A　静注（合
不穏時　リスペリドン内用液1mg/mL「M	不穏時　リスペリドン内用液1mg/mL「M	不穏時　リスペリドン内用液1mg/mL「M	不穏時　リスペリドン内用液1mg/mL「M
嘔気時　メトクロプラミド注10mg「テ	嘔気時　メトクロプラミド注10mg「テ	嘔気時　メトクロプラミド注10mg「テ	嘔気時　メトクロプラミド注10mg「テ
便秘時　センノシド12mg　２錠	便秘時　センノシド12mg　２錠	便秘時　センノシド12mg　２錠	便秘時　センノシド12mg　２錠